

佐伯発、**粋**で元気な
企業と働く人々をご紹介

イキな佐伯の ヒトと企業

Vol. 25



とだか るみ
戸高 留美さん
入社6か月/燻製班(職員)

かとう あや
加藤 綾さん
入社3年6か月/燻製班(職員)

おだ みよこ
織田 三代子さん
入社14年/燻製班・木工班(職員)



今回は 障がいがあってもなくても人生を楽しめる
環境づくりを目指す

社会福祉法人 希望の森

「就労継続支援 B型事業所 **太陽農園**」



▲こちらから動画が
ご覧になれます。

新しい障がい者支援の形 皆で人生を楽しもう

— 誰もが生きがいとやりがい
を見つけられる場所

心身に障がいがある利用者に
対して「働く場の提供」と「社会生
活のサポート」を行なっていま
す。燻製・木工製品の製造を通し
て認められる喜びを知り、生きが
いを見つけられるような場所を
目指しています。

— 「福祉施設の商品」の枠を超
えた燻製製品の開発

現在、大きな反響をいただい
ているのが秘伝の製法で仕上げ
る「燻製屋 燻々の燻製ナッツ」
です。燻す際、本匠岩屋の千本桜
を使うことで地産地消という付
加価値をプラスし、『金曜日の夜
に食べたくなるおつまみ』『キャ
ンパナッツ』として販売、コロナ
禍でも順調に売上を伸ばすこと
ができました。ふるさと納税の
返礼品としても人気が高く、「福
祉施設の商品」ではなく「美味し
いから食べたくなる佐伯グル
メ」の地位を確立しつつありま

す。売上を利用者へ還元し「より
豊かで、自立した生活」を叶える
モデル事業の一つにできればと
考えています。

— 自分たちの手がけた商品が
認められるってうれしい!

◎ 燻々のメイン商品である燻
製ナッツは現在20種類。職員と
利用者が一緒になって新商品開
発から製造・販売まで行なっ
ています。開発段階から携わるこ
とで、認められた時の喜びもひ
としおです。

◎ 休みの日も「早く仕事に行
きたい」と思うほど仕事が楽し
いです。利用者から教わること
も多いんですよ。

◎ 私は子どもが利用者として
こちらに通っているのですが、
働くようになって視野が広がり
ました。親の立場で学ぶことも
たくさんあります。

◎ 燻製キッチンカーによる移
動販売、災害時の保存食として
の活用など今後も様々な展開を
考えています。

◎ 全国に120ほどある取扱
店をもっと増やしたいですね。

(社会福祉法人 希望の森) 就労継続支援B型事業所 太陽農園

佐伯市中の島2丁目21-14 ☎24-1603 FAX 23-1904 <http://www.kibounomori.org/>

開所年月:平成21年11月 職員:10人 利用者:31人 <https://snuts.thebase.in> (燻製屋 燻々オンラインショップ)

